

2025年11月8日

健康長寿食 琉球料理 試食レセプション

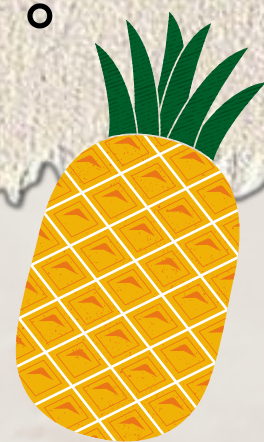
11月8日、宮坂バルバドス駐劭大使は、沖縄県文化交流代表団と共催し、健康長寿食として知られる琉球料理を紹介するレセプションを公邸にて開催しました。



宮坂大使（中央）と
沖縄県文化交流代表団



代表団の一員である、伝統的琉球料理の传承人、瑞慶山良仁シェフによる料理紹介と調理実演は、バルバドス政府関係者をはじめ、日本食・日本酒販売店オーナー、調理師養成学校や文化系学科の教員など、多彩な来賓の皆様を魅了するものとなりました。さらに、新城志先生による伝統的沖縄空手の演武や、沖縄の自然環境を生かした伝統製法による蒸留酒の泡盛の紹介など、さまざまな沖縄文化が披露されました。沖縄は、百歳以上人口の比率が世界的に高い「ブルーゾーン」として知られ、琉球料理に象徴される食文化は、その長寿の要因の一つと考えられています。



瑞慶山良仁シェフによる
調理実演

今回のレセプションでは、沖縄とバルバドスが共有する社会的背景などの共通点にも注目が集まり、食と文化を通じて両島の結びつきが一層深まる機会となりました。



宮坂大使による挨拶



在バルバドス日本国大使館

2025年11月8日



琉球料理を楽しむ来賓者



宮坂大使とデイビット・アカンボーUWI学部長

レセプションの様子



中江参事官による乾杯の挨拶



新城志先生による空手披露



交流を楽しむ来賓者



在バルバドス日本国大使館

